

令和元年度学校保健統計調査速報（青森県分） 概要版

- 1 調査の目的 学校における幼児、児童及び生徒の発育及び健康の状態を明らかにすること
- 2 調査の周期・期日 周期 昭和23年度から毎年実施
期日 平成31年4月1日から6月30日までの間に実施された健康診断の結果に基づき調査
- 3 調査の対象 満5歳から17歳までの児童等の一部（抽出調査）
県内の幼稚園、幼保連携型認定こども園、小学校、中学校及び高等学校全839校のうち158校が対象
- 4 調査事項 ①発育状態（身長、体重）
②健康状態（裸眼視力、耳鼻咽喉頭疾患、むし歯（う歯）、心臓の疾病・異常の有無等）
- 5 結果の概要

- ・青森県の児童等の体格については、身長は男子が全ての、女子が17歳以外の年齢層で全国平均を上回り、体重は男女とも全ての年齢層で全国平均を上回っている。
〔身長は、男子は2つの年齢層、女子は4つの年齢層で全国1位。〕
〔体重は、男子は7つの年齢層、女子は7つの年齢層で全国1位。〕
- ・肥満傾向児の出現率については、男女とも全年齢層で全国平均を上回っている。
〔男子は4つの年齢層、女子は5つの年齢層で全国1位。〕

（1）身長

- ・男子は全年齢で全国平均を上回り、女子は17歳を除いた年齢層で全国平均を上回っている。
- ・男子は2年齢層（6、7歳）、女子も4年齢層（5歳、8歳、11歳、13歳）で全国1位。

（2）体重

- ・男女とも全年齢で全国平均を上回っている。
- ・男子は7年齢層（6、7、8、9、13、14、17歳）、女子は7年齢層（5、6、8、10、12、14、15歳）で全国1位。

（3）親の世代（30年前）との比較

- ・身長について、男子は5歳及び7歳を除いた各年齢層で、女子は5歳、6歳、11歳、14歳を除いた各年齢層で親世代を上回っている。
- ・体重について、男子は5歳、7歳、12歳、15歳を除いた各年齢層で、女子は5歳、9歳、11歳、13歳、15歳、16歳を除く各年齢層で親世代を上回っている。

（4）肥満傾向児の出現率

- ・男女とも全年齢で全国平均を上回っている。
- ・男子は4年齢層（6歳、8歳、9歳、17歳）、女子は5年齢層（5、6、8、14、15歳）で全国1位。

（5）主な疾病の被患率

- ・裸眼視力1.0未満の者が、幼稚園を除いた学校区分で全国平均を上回っている。
- ・むし歯（う歯）が、全学校区分で全国平均を上回っている。